

# 池上先生を偲ぶ

石 村 豪

じねんじょ会を温かくご指導し、育ててくれた池上先生が世を去られた。会員の一人として、何と残念で悲しむべきことか。1964年にじねんじょ会が発足して以来40年余、池上先生はこの会の発展の為にどれ程大きな力を与えて下さったか計り知れない。

何度か先生にお伴をして採集会に参加させていただいた。あの独特の池上オリジナルスタイルで、時間も気にせず、その採集地の植物をじっくりと調べられておられた姿はいつまでも変らなかつた。どこにあれ程のエネルギーが内在されていたのか不思議でならない。

じねんじょ総会時でのご講話がとても懐かしい。先生はいつでも、専門的な内容を誰にでも理解できるやさしい語りかけで、人間性あふれるお話でたっぷり解説された。先生のご講話をお聞きしていると、すべての事に興味が湧いて来るような気になるのであった。

新潟県植物分布図集の出版(編纂)には事のほか、ご配慮され解析と方向性について厳しくかつ温かくご教示され、会員と供にご苦労されて居られた。池上先生のお人柄ならではと思う。

じねんじょ会はまさしく、太くふかぶかと立派な形に成長していると思う。

最後に、池上先生が最も心にかけておられた膨大で貴重な標本が、先生の意とする方向で一日も早く管理される事を願う一人でもある。

合 掌

じねんじょ No.1 1965より

## 自 然 生 讃 歌

池 上 義 信

### 1. 草木を友に‘自然に生き’

究理の道をば、踏みわけ、

心一つに結ばれて、

‘自然に生まれた’“自然生会”。

### 2. ‘自然の芽生え’たくましく、

大地に根ざして、百歳を、

みのり豊かに、ねばりぬく、

野中の‘自然生’さながらに。

### 3. 嵐をしのぎ、雪にかち、

伸びゆく姿、健やかに、

燃える希望の、てりはえて、

栄光、永久なれ“自然生会”。

